

K T C C



N E W S

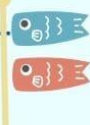


～世界の人々に日本を好きになってもらう～



『KTCC NEWS』5月号を

お届けいたします



拝啓 薫風の候、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

弊組合では、私どもの活動を多くの方に知っていただきたく、広報誌を毎月発行しております。誌面では、実際に外国人材を活用されている企業様のお声、外国人材の活躍の様子、業界の最新ニュースなどをご紹介します。

ご高覧いただけましたら幸いです。

敬具



組合紹介 | 協同組合 関西技術協力センターについて

弊組合は、ベトナムやインドネシアなどの発展途上国人材を日本企業へ受入れ、OJTを通じて技能・技術または知識を開発途上地域へ移転し、当該地域などの経済発展に寄与する「外国人技能実習制度」の受入れ監理団体です。加えて、一定の専門性・技能を有し、企業での即戦力になりうる外国人材を受入れる「特定技能制度」の登録支援機関でもあります。

20年以上に渡る外国人材活用・活躍の実績に高い評価を頂き、全社員が「日本企業と海外を結ぶ架け橋になる」「日本で成長した若者を世界に」の思いで活動しています。

外国人材の受入れに興味がある企業様は、ぜひお気軽にお問合わせください。



企業様のオンライン面談の様子取材しました！

Japan



Indonesia



日本とインドネシアをオンラインでつなぎ、受入れ企業様と採用が決まっている技能実習生が、定期面談を行いました。笑顔あふれる面談の様子取材しました。(詳しい内容は中面をご覧ください。)



5月号のTOPIC

技能実習生の対応事例 / オンライン面談の様子 / KTCC業界ニュース
現場向け手引書 / 5月オンラインセミナーのお知らせ

組合スタッフが教える 「技能実習生の対応事例」

楽しい時間を
台無しにしない
ために！



「イベント」でのトラブル事例

過ごしやすい気候の5月。気の合う仲間と集まって、イベントを楽しみたいくなる季節ですが、ルールを守らなかったことでトラブルになることも。今月号では、実習生の間で起こりやすい「イベント」の対応事例を紹介します。

誕生日パーティーで寮規則を破ってしまう

S社の実習生Rさんが、自分が住む寮で誕生日パーティーを開きました。4人の友人が集まり、一緒に楽しんでいましたが、夜遅くになってもパーティーは終わらず、23時ごろに寮の管理会社から受入れ企業へクレームの電話が入りました。Rさんと友人たちは、企業から厳しく注意を受けることになりました。



夜の騒音は、実習生の生活でよくあるトラブルです。今回は特に寮の規則で20時を過ぎたら、近隣住民の迷惑にならないように生活音や話し声などに気をつける、と決められていました。規則を守ることの大切さを定期的に説明し、意識させることがトラブルを防ぐことにつながります。



会社の敷地内で無断バーベキュー

D社の生活指導員Tさんから「週末に誰かが会社の敷地でバーベキューをしたようです。炭が落ちていました」と報告がありました。組合の方で実習生たちに確認したところ、無断で会社の中庭でバーベキューをしていました。「休日なので使ってもいいと思っていました。本当にすみません」と反省していました。



企業敷地内での火器の使用は、社則で禁止されており、火事のリスクもあるため、厳重に注意をしました。配属後、日の浅い実習生が起こしたトラブルでもあり、わからないことは必ず生活指導員のTさんに確認するように伝えました。また、入社時のオリエンテーションでは、社内ルールを詳しく説明することにしました。

入国前から始まる、相互理解のためのコミュニケーション

大阪府のビルメンテナンス企業A社は、この度、初めて技能実習生をインドネシアから受入れされます。現地面接で採用を決めた実習生3名は、現在、インドネシアの送り出し機関の入国前講習で日本語などを学び、日本へ来る準備を進めています。

前回から約1ヵ月ぶりのオンライン面談でもあり、実習生は上達した日本語でさまざまな質問をしていました。企業様も一つひとつの質問に対して、やさしい日本語で丁寧に回答されていました。スタッフの方がインドネシア語で自己紹介をされた際は、実習生たちは熱心に耳を傾け、嬉しそうに拍手を送っていました。



実習生たちとオンラインでコミュニケーションをはかるスタッフの方々。制服の説明をして頂いたり、最寄り駅から会社までの行き方動画をご準備頂いたりしました。



入国前の定期的な面談で、企業様と実習生たちがコミュニケーションをはかることは、入国後の実習をスムーズにスタートさせるためにも非常に有効な取り組みです。実習生にとっては、日本語学習のモチベーションアップにもつながります。

実習生が「何か日本に持っていくものはありますか？」と質問すると「頑張るぞ！という気持ちを持ってきてください」と、企業様。実習生たちはうなずきながら「頑張ります！」と答えていました。笑顔あふれる面談を取材し、こちらも温かな気持ちになりました。



KTCC 業界ニュース

すぐ取り組めるのに効果的！

外国人材から「選ばれる企業」になる取り組み例

近年、外国人材の活用が注目を集める中、外国人材から「選ばれる企業」になることが重要視されています。そのためには、具体的な行動が必要ですが、特別なことではなく、すぐに取り組める簡単な工夫も多くあります。

今回、ご紹介する大阪の金属加工会社様の事例は、簡単にに取り組めるのに効果的であり、外国人材との円滑な関係構築への大きなヒントになります。



技能実習生 受入れの背景

当初は人手不足解消のために外国人材の活用を考えていたが、若くて意欲的な人材が社内でも活動することで、新たな活気が生まれることに期待。技能実習制度を活用して、前向きに受入れを進めることに。インドネシアの文化や宗教、特徴について説明を受け、真面目で明るい性格の実習生が多いことから、インドネシア人実習生の採用を決定。

企業が実施した具体的な取り組み

【社風に合う人の採用と人数】

採用時にはスキルや経験だけでなく、お互いの居心地のよさも考慮し、職場の雰囲気にも合う人物かどうかを重視しました。また、実習生同士が支え合える環境を作るため、当初の予定より1名多い、計3名を採用することに。その結果、仕事だけでなく日常生活でも助け合う関係が生まれ、より円滑な実習生活が実現しました。

【宗教習慣への配慮】

インドネシア人実習生が信仰するイスラム教の習慣を尊重しました。具体的には、休憩中にお祈りができるように、専用のスペースを確保し、社内へ周知するなど、宗教上の習慣に配慮しました。



【ホームパーティーでコミュニケーション】

社員の一人が実習生を自宅に招き、たこ焼きホームパーティーを開催しました。実習生たちは母国の家族を思い出し、少しホームシックになる様子もありましたが、元来パーティー好きな性格だったことと、初めてたこ焼き作りを体験したことで、楽しい時間を過ごしました。社内でのコミュニケーションだけでなく、実習生にとっては、ホームパーティーへの招待も特別な体験となり、より良い関係づくりにつながりました。

【特別扱いしないことも大事！】

過度に期待をせず、日本人社員と同じように接することで、実習生が自然体で働きやすくなり、職場にも溶け込みやすくなりました。

これらの取り組みが功を奏して、配属からわずか3ヵ月で、実習生は業務に慣れ、日本語で冗談が言えるほどに成長しました。責任感を持ち、積極的に業務に取り組んでいます。

「残りの実習生活もこれまで通りに過ごしてくれたら、会社としては充分です」と、受入れ企業様は言うておられました。

このコメントからも受入れ企業様と実習生たちが良い関係を築けていることが分かります。

適切なサポートがあれば、技能実習生は大きな戦力となり、職場に新たな活気をもたらします。

幣組合では、今回のように受入れに成功されている企業様の事例も数多くご紹介しています。技能実習生の受入れに関するご相談を随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください！

受入れ企業様に役立つ 現場向け手引書



「外国人技能実習機構」の定期検査に関する情報【1】

受入れ企業が備え付けるべき帳簿書類について

外国人技能実習機構は、3年に1度、実習実施者（受入れ企業）に「定期検査」を行います。原則として、予告なく機構職員が訪問し、認定計画に従って実習が実施されているかを確認します。今月号から3回に渡って、この「定期検査」に関する情報をお伝えします。第1回目は、検査時に提示が求められる「帳簿書類」についてです。以下のような帳簿書類を備えておく必要があります。

技能実習法に基づき備え付けるべき帳簿類

- 技能実習計画認定通知書一式
 - 技能実習計画認定通知書
 - 技能実習計画認定申請書
 - 技能実習計画
 - 入国後講習実施予定表
 - 実習実施予定表
- 技能実習生管理簿（名簿）
- 在留カードの写し
- 技能実習生のための雇用契約書
- 雇用条件書
- 認定計画の履行状況に係る管理簿
- 技能実習日誌
- 入国後講習実施記録
- 講習手当支払簿

外国人技能実習機構へ提出した書類

- 実習実施者届出書
- 実習実施者届出受理書
- 訪問指導記録書
- 技能実習計画 軽微変更届出書
- 技能実習実施困難時届出書
- 実施状況報告書
- 優良要件適合申告書（該当企業のみ）

出入国在留管理庁へ申請した書類

- 技能実習生の履歴書
- 在留資格認定証明書交付申請書
- パスポートコピー

実習実施者の状況が把握できる書類

- 技能実習受入事業の実施体制
- 役員・職員名簿
- 技能実習責任者、技能実習指導員、生活指導員の就任承諾書および誓約書

技能実習生に係る労務管理・安全衛生に係る帳簿類

- 出勤簿（タイムカード）
- 賃金台帳
- 給与の口座振り込み同意書
- 健康診断結果表
- 健康保険、厚生年金 被保険者資格取得届
- 技能実習生工場配置図
- 36協定書、変形労働時間制に関する協定書
- 賃金控除協定書（労使協定）
- 年次有給休暇取得および消化状況表
- 社会保険・雇用保険加入がわかる書類

参考資料：外国人技能実習機構HP
<https://www.otit.go.jp/>

※関係書類のフォーマットをダウンロードできます
<https://www.otit.go.jp/youshiki/>

すべて揃えておく必要があるものですが、特に**赤文字**のものはすぐに提示できるようにしておきましょう！

5月 オンラインセミナーのお知らせ

【技能実習生・特定技能外国人の活用に興味がある、受入れを検討している企業様向けセミナー】

「外国人材とのよりよいコミュニケーションに必要な3つのこと」

5月15日（木）／ 5月22日（木）PM13：30 - 14：30（60分）

ホームページ
お電話でお申込み受付中！

「外国人材に興味はあるけど、コミュニケーションが不安」
「日本語は話せるの？意思疎通は図れるの？」「文化が違うけど、一緒に働けるの？」

外国人材に対して「コミュニケーションが不安」というお声をよく聞きます。しかし、受入れに際して、3つのポイントとなる「伝わる日本語」「異文化理解」「環境づくり」に工夫をすることで、驚くほどコミュニケーションがスムーズになります。長年、企業様と外国人材をサポートしてきた経験があるからこそお話しできる、受入れ成功事例をお伝えします。

セミナー後に質疑応答の時間もございます。ぜひお気軽にご参加ください



講師：井手 昭則
（外国人実習雇用士）

※セミナーはzoomにて開催されます
※参加費は無料です

お申し込み後
メールにて
参加URLを
お送りします



セミナーお申込み

発行元・お問い合わせ先

TEL：06-6152-8808（平日9時～18時） 担当：大阪本部 広報課 井手
発行元：協同組合 関西技術協力センター（一般監理団体／登録支援機関）

【お近くの事業所へお気軽にお問い合わせください！】

大阪本部：〒532-0033 大阪府大阪市淀川区新高3丁目9番14号ピカソ三国ビル4階

名古屋事務所：〒453-0013 愛知県名古屋市中村区亀島2丁目14番10号 フジオフィスビルディング4階 / TEL 052-459-5280

広島事務所：〒730-0051 広島県広島市中区大手町3丁目8番1号 大手町中央ビル10階 / TEL 082-546-1222

関西技術協力センター

